



2019年11月12日

各位

会社名 App Bank 株式会社

代表者名 代表取締役社長 CEO 宮下 泰明  
(コード番号: 6177 東証マザーズ)

問合せ先 常務執行役員 酒井 秀樹  
(TEL. 03-6302-0561)

## 2019年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年2月14日に公表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

#### 1. 2019年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,523	百万円 △117	百万円 △121	百万円 △124	円 銭 △15.93
今回修正予想 (B)	1,324	△45	△46	△55	△7.07
増減額 (B-A)	△199	+72	+75	+69	—
増減率 (%)	△13.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	1,423	△213	△216	△250	△36.05

#### 2. 修正の理由

第3四半期までの業績を踏まえて通期の見通しを勘案した結果、売上高については、ストア事業は期初予想898百万円から修正予想924百万円と堅調に伸長しているものの、メディア事業においては、純広告・動画広告等の競争激化により期初予想625百万円から修正予想423百万円への減額が予想され、全体では前回発表予想を下回る見込みです。一方、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、新規事業の開発費用を含む制作原価の抑制、予実管理の徹底による販売管理費の圧縮の結果、前回発表予想よりも改善する見通しとなりました。

以上の結果、2019年2月14日に公表しました2019年12月期業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) この資料に記載されている業績予想値につきましては、本資料の発表日現在で得られた入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の実績はさまざまな要因の変動により予想数値と異なる可能性があります。

以上